

6 実際にどんなトラブルが民事調停でどのようにして解決されているの？



民事調停では、実情に応じた円満な解決ができるように、裁判所(調停委員会)がそれぞれの言い分をじっくり聴いて調整を行います。実際に次のようなケースで民事調停が利用され、解決に至っています！

1. 貸金トラブルの解決例

複数のクレジット会社や消費者金融業者から借金をして、毎月の返済が難しくなったケースで、借り手側の現在の収入や支出の状況を踏まえて、毎月の支払可能額を検討した上で、貸し手側との間で、毎月の返済額の減額と支払期限の延長について合意ができました！

2. 建築(外壁塗装)に関するトラブルの解決例

自宅の外壁塗装を業者に依頼したところ、施工後半年足らずで外壁の一部にひび割れが生じたケースで、建築士の調停委員が現場に赴き、現状を確認した結果、業者側の施工の落ち度が確認され、業者側の負担でひび割れ箇所の補修工事を行うことで施工業者との間で合意ができました！

3. 男女間に関するトラブルの解決例

妻が夫の不倫相手に対して慰謝料を請求したケースで、当初相手方は不倫の事実を否定していましたが、妻が提出した証拠によって不倫の事実を認め、慰謝料を支払うことについて合意ができました！

6 実際にどんなトラブルが民事調停でどのようにして解決されているの？

4. 建物の賃貸借トラブルの解決例①

賃借人が家賃を滞納したので、家主が未払家賃の支払を請求したケースで、賃借人は健康を害し、勤務先を退職して、収入が大幅に減少したことが明らかとなったので、賃借人が家賃の安い物件に転居する見返りに、家主が未払家賃を大幅に減額するなど、実情に応じた柔軟な解決ができました！

5. 建物の賃貸借トラブルの解決例②

賃借人がアパートを退去する際に、家主から原状回復費用の支払を請求されたケースで、建築士の調停委員が中心となって、原状回復すべき箇所の特定期や原状回復に要する相当な費用の積算などを行って、家主と賃借人の間を調整し、支払額や支払方法について双方合意することができました！

6. 交通事故トラブルの解決例

交通事故の被害者から、加害者に対して損害賠償の請求をしたケースで、被害者から提出された資料を加害者に交付して、調停委員会が間に入って説明したところ、請求額の合理性について加害者が納得し、支払について双方合意することができました！